

り都区財政調整交付金により手当てするとの説明を都から受けているので、サービスを落とすことはないと考えている。

今後とも適切な子育て支援策の充実に努めていく。



鈴木けんいち 議員

介護保険料は値上げせず  
低所得者に配慮した細分化も行え

【問】区は次期介護保険料を、4千700円(基準額)へと1.46倍も値上げする試算基準額を示したが、区民はこのような負担増には耐えられない。値上げを抑え、区民負担軽減の立場から再算定し、あわせて、基準額(本人非課税)以下の低所得者に配慮する立場から保険料段階の細分化も行うべきと思うが、どうか。

また、税制改定で、実際には収入が増えないのに非課税から課税になり、保険料第2・第3段階から第4段階にあがってしまつ高齢者が約1万4千人いる。こつした方々に何らかの救済策を講じるべきと思うが、どうか。

【答】保険料基準額及び階層区分の設定や、生計困難者対策、税制改正により影響を受ける方への激変緩和措置は、「足立区地域保健福祉推進協議会」に諮問している。答申を十分踏まえて対応していく。

障害者自立支援法による負担増から障害者を守る考えを示せ

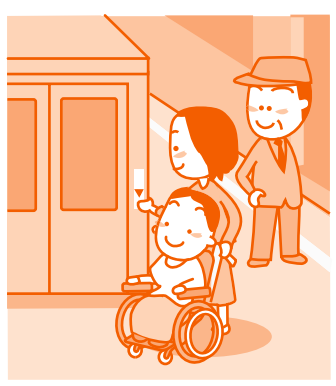
【問】障害者施策は障害者が「益」を受けるとはならず「普通」の生活をするスタートラインにたつためのもの」ということは区も認めている。

また、区は国に対し、軽減措置等について要望してきた。区が引き続きこの立場であるならば、障害者の「真の自立」を保障する観点から、負担の軽減策を講じるべきと思うが、どうか。

【答】定率負担の導入に伴う負担増については、原則1割負担だが、様々な負担軽減のための減免措置が講じられるので、「定率負担導入で大きな負担増と自立を阻害しかねなくなる」ということはないと考ええる。

区としての負担軽減策については、単独で実施することは財政状況等から難しいと考える。五反野駅にエレベーターの早期設置を

【問】区内で、1日の乗降客が5千人以上だがエレベーターが未設置なのは五反野駅を含めわずかである。同駅に早期にエレベーターを設置するよう対策を講じるべきと思うが、どうか。



ぬかが和子 議員

【問】一連のアスベスト問題で、70年代から危険性を知りながら、

国民に知らせなかつた政府の責任は極めて重大である。国が検討している救済策は被害補償額も低額で、救済の対象も狭め、企業の責任も曖昧である。

アスベストの潜伏期間は非常に長いので、影響は今後現れる。実効性ある救済のための法整備と新たな被害の予防、対策を講じる自治体への十分な支援を国に求めるべきと思うが、どうか。

【答】国は各官庁において、様々な法整備を進めているが、いずれも検討段階であり、区の責務も明確になっていない。従って、今後の動向を注視しつつ必要となる要望をあげていきたい。

【問】イトーヨーカドーが作成した環境アセスメント計画では、旧工場以外の地区について「計画地周辺に汚染が危惧される恐れは少ない」と実情から乖離した報告を行っている。

更に、旧工場用地部分では、有機化合物が環境基準の10倍を超える地区もあつたにも拘らず、環境アセスメント計画では、「揮発性有機化合物の分解菌の活性化剤を混合し無害化する」と述べているだけであり、十分な説明責任を果たしていない。

住民の不安を取り除き、安全と健康のために、十分な調査と情報公開、徹底した浄化を求めらるべきと思うが、どうか。

【答】今後も都と連携し適正な処理が行われるよう指導していく。

【問】特別区長会は「清掃事業に関する課題」の大部分について合意した。この中には「家

庭ゴミの有料化」も盛り込まれている。

しかし、どの自治体も有料化



## 足立区議会 会民主党



秋山ひでとし 議員

【問】平成17年の区政の流れを顧みると、あらゆる面でほころびが生じている。

湯河原あだち荘事件、株足立都市活性化センターの処理問題、新田土壌汚染等々の処理に力がそがれて、大きな足かせになっていると感じる。

財政的にも、財調依存体質から脱却できず、基本構想、基本計画どおりに区が立ち行くことができるのか心配だ。

区長は今後の区政運営の舵取りをどのように考えているのか。

【答】多くの課題を抱え、区政の転換点を迎えている今、区が抱える構造的課題等に真正面から取り組んだのが基本構想・基本計画である。課題を解決していくためには、これまでの行政手法にとらわれず、区民等との協働を進め、必要な改革を積極的に推進していく必要があると考えている。

【問】特別区長会は「清掃事業に関する課題」の大部分について合意した。この中には「家

庭ゴミの有料化」も盛り込まれている。その後、1〜2年間は減量するが、その後は例外なく増量に転じており、不法投棄の増大も招く。

区民に大きな負担ともなる家庭ゴミ収集の有料化はすべきではないと考えるが、どうか。

【答】有料化はゴミを出す全ての皆さんにご負担を頂くことから、ゴミ減量の最後の手段であり、当面リサイクルの更なる徹底を先行させるべきと考える。

【問】区は既に入札・契約制度の改革プランを示している。このプランに不足しているのは議員・関係者の口利きの排除の徹底、プロポーザル契約制度の見直しである。指定管理者選定も含めた徹底した制度の見直しと整備が必要だと思ふが、どうか。

【答】コンプライアンス推進計画(案)には、既に策定していた「入札・契約制度改革プラン」「プロポーザル方式実施基準」「指定管理者制度の基本的な考え方」を総合的に見直し、盛り込んだ。指定管理者制度は、選考スケジュール・選考基準の公表、区内事業者活用の際の評価加点基準の設定等の見直しを行った。

【問】同社については、我が党も早期の解散を求めているが、足立区からの総投入金額26億円が水泡に帰したことになるのか。

【答】同社は商店街におけるまちづくり事業の推進等に多大な

成果をあげている。

しかし、旧本庁舎跡地における産業振興施設及びホテル計画等が政治的に方針転換されるなどし、事業採算が急激に悪化している。今後大きな収入源が見込めないため、会社の余力があるうちの解散が適切と判断した。区としては、これまでの成果と清算の原因を十分説明していきたいと考えている。

【問】区内のマンション居住者は、胸の詰まる思いで連日の報道を見聞きし、地震、生活の不安にさいなまれている。

信用が失墜した「指定確認検査機関」により審査し許可された物件への対応は、国と自治体を含めた協議機関を設置し対応することだが、具体的にどのような対策が考えられるのか。

【答】指定確認検査機関が確認処分した建築物については、国土交通省や都、関係区市で構成する「構造計算書偽装問題対策連絡協議会」で検討しているほか、特定行政庁としても効果的な対策がなされるよう、国への要望等を協議している。

【問】足立区の期待と夢を乗せ、華々しく開業した「つくばエクスプレス」であるが、乗降客数



の推移が気になるところである。

開業後3ヶ月の乗降客数の推移を示されたい。

【答】首都圏新都市鉄道株式会社が11月25日に、10月期における1日平均の乗車人員を発表した。定期券等の発売実績に基づく統計ベースによるものであるが、10月期における1日平均の乗車人員は、15万3千500人と発表されており、僅かではあるが増えている。

【問】我が党の要望してきた外部監査が、昨年度から導入され、報告書が提出された。

そこで、この報告書を踏まえてどのような改善・改革がなされたのか伺う。あわせて、できるだけ早く区政全体に外部監査を導入できるよう、予算措置を講じるべきと考えるが、どうか。

【答】生涯学習振興公社では、損益計算書作成方法等について指摘を受け改善するとともに、公社の役割等を検討し、コスト削減などに繋げていく。

まちづくり公社では、公社会計処理等についての指摘により、規程を整備し、その運用を徹底した。今後は報告書を参考に「住民と企業と行政の3者が協働して行うまちづくり」を公社として支援していく。

【問】区政全般の包括外部監査については、包括外部監査人が専門的見地から、区政全般の中から監査の必要性の高い事項を選定している。今後とも監査委員監査との連携を深めながら外部監査を引き続き実施していく。

【問】同社は商店街におけるまちづくり事業の推進等に多大な